



むろらん 市政だより

- ◇市長の39年度市政方針………2頁
- ◇仮称、市民会館（蘭西）の
名称募集………3頁
- ◇子どもの火遊びにご注意………”
- ◇マザーズ・ホームご案内………4頁
- ◇お知らせ………”

毎月1回 発行 室蘭市 編集 総務部庶務課 印刷 室蘭印刷KK



もうすぐ一年生

返事は「はっきり」と
計算よりもくらべる判断を

☆…よい子の入学準備は生活の中で…☆

として保存しておきましょう

四月六日はうれしい入学日、ご家庭ではお子さんの入学準備をされていることでしょう。

入学という大きな変化をむかえて、入学前にせひ心得ておいてほしいことがらをのべてみましょう

入学前の心の準備

子どもは、新しい生活への心配と不安を幾分なりとももっているのです。子どもが不安がっているところへ親も不安がっていると、その気持ちはずくに子どもに通じ、いっそう入学をおそろしいものと思いかも知れませんので、不安がらず「学校は楽しいところ」「これから新しいことをおぼえるところ」という感じを与えるよう子どもの生活全体をととのえてやらなければなりません。

しつけについて

学校生活を順調に進めるため入学前に次のことは最少限できるようにしつけておきたいものです。

▽ひとりで、便所にいける、着物をさける、くつをはけること。

▽返事やあいさつができること。

▽わからなかったり、こまることがあったらすぐ先生に話すようにいひきかせておくこと。

▽他人にきかれたことにたいしてかんたんに答えられること。

▽自分のものと、人のものと区別ができること。

▽自分のものを自分でしまつすくせががついていること。

▽お友だちと、へだたなく元気に遊べること。

▽ともだちの失敗を笑わぬこと。

▽道の歩き方、よこぎり方、登校の道順、通学の仕方などを知っておくこと。

▽規則正しく寝る習慣をつける。

健康について

体は普通の発育しておれば心配はありませんが、自分の子の発育が、標準よりよいかわるいかわかることを知っておきたいものです。また目、耳、鼻、歯等その他悪いところがあれば入学前になおしておきましょう。

読み・書き・計算など

△読む・書くことについて▽
特別読むことも書くことも

きなくとも心配することはありません。むりに教えこもうとすることはよくありません。ただ自分の名前くらいは読めて、書ければそれにこしたことはありませんが、これとても無理をする必要もありません、自分の名前は字をみてわかるようであればよいと思います。

△かぞえることや計算について▽

このことは読み書きより、その指導をあやまるとあとの影響が大きいものです。百までかぞえられる、たし算ができるなどということは問題ではありません。数えられなくともけっこうです。数えることや計算より二つのものをくらべて、どちらが「多い」「大きい」「長い」という判断ができ、そのくらべる方法ができるようになっておいた方がよいと思います。

※以上のいろいろ述べましたが、要は心の準備を生活全体の中でととのえることが、最も大切です。

入学のしおり

入学受付日 四月一日
(各小学校とも午前九時から
入校票をかならず持参してく
ださい)

入学日(入学式) 四月六日
(時間は各小学校で異なり、学
校から連絡します)

入校票 昨年実施の健康診断の
際、お渡ししてありますが、
健康診断後、市外から転入し
または市内転居した方は至急
市教育委員会学校教育課にお
いでください。

総額60億3,428万8千円

市の39年度予算

☆ 第一回市議会定例会は、二月二十八日から二十日間開かれましたが、開会第一日高薄市長は、昭和三十九年度の市政方針についてつぎのように述べました。…… ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

土木事業を重点に

『五年計画』推進に最善の努力を

た産業都市を建設するの三つを基本方針とし、市民みんなが、楽しく働くことのできる生活環境をつくることを市政最大の任務と考え、その遂行に最善をつくしてまいりました。

昭和三十九年度も、この信念と基本的態度を堅持し、さらに、新たな情熱と愛情を傾け、市民の理解と協力を得て、引き続き主要事業五年計画を施策の基本として、強力に推進を期してまいる所存であります。

第一の市民が楽しく働くことのできる生活環境の整備では、道路排水などの土木事業の整備を重点施策の第一にとり上げ、環境衛生施設の整備も積極的にすすめて、二期下水道事業(蘭東・輪西)の意欲的な実施をはかります。教育行政では、小・中校の校舎新設増

築を重点とし、要望のあった教育会館を市民会館(蘭西)に併設、福祉対策として、保護の充実、母子対策の強化をはかり、児童館(毎年度)、社会福祉会館などを設置、住宅難緩和では、各種住宅の建設と大規模宅地の造成をすすめてまいります。

このほか、中小企業育成のため、新たに工場設置促進条例をつくり、地場企業の近代化をはかることにしています。

第二の開発拠点都市としての総合行政の推進では、蘭北各地の調査結果、都市建設審議会の結論、新産法実施計画に関連して、地域内生産活動の開発育成に結びつくと産業の開発を重点にすすめることにし、また、東町・中島町を結合立体交差道路は、四十年完成の予定で実施を促進します。

このほか、懸案の国土縦貫高速自動車道路、第二国道の建設などもその実現に努力してまいります。第三の港湾行政では、懸案であった外港計画が、いよいよ三十九年度から着工の運びになりましたが、今後さらに、近代的港湾都市として施設の整備拡充を図るため特定重要港湾の指定促進とともに西ふ頭の整備、上屋など施設の整備を積極的に実施する所存です。

昭和三十九年度予算は、以上の諸施策実現のため、主要事業五年計画の年次割に基づき、あくまで長期的視野に立って健全財政を建前とし、才入は適正に補促、才出は事業効果を選択して、必要事業には財源を積極的に投入することにより、事業効果の増大を期することとしました。

この結果、一般会計は四十一億九百二十八万八千円、総額六十億三千四百二十八万八千円の予算を計上しました。

主 心 事 業 関 係

(土木関係) 七億八、五一六万円
道路、橋梁補修改良、立体交差、都市計画街路整備、公営住宅(百三戸)新築、神代団地造成など。
(教育関係) 五億五、七九〇万円
仮称水元小新築、大和・喜門岱小北辰中改築、小中学校教員整備、市民会館(蘭西)新築(教育・福祉会館を含む)など。
公共下水道施設工事、終末処理場

築造工事など。
その他 児童館新築、祝津出張所(消防を含む)、中島保育所改築、街路灯設置、維持助成、公園、児童遊園地(各一)新設、消防施設の充実など。
水道事業会計 二億五、六五万円
四地区会計 一億六、三六万円
第一、二地区整理事業
港灣会計 三億二、三五八万円
西埠頭整備、臨港道路整備、上屋新築
病院事業会計 一億三、一五万円
精神病舎増築工事(百床)
ありがとうございました
協力
協 愛のランドセル寄贈運動
清水町 交有会 才才町会
▽寿町 野村文男 本町婦人会
▽知友会 宮の森町 吉野四郎
▽北海道新聞社室蘭支社 弟今井
▽きんやデパート 大黒屋
▽家具の丸三 丸和ミートコ
ナ 宇賀産業 北の誉香蘭
KK 家具の近江 室蘭木原
▽沢町 松浦哲雄 ともく名
常盤町 室蘭カトリック教会婦人部
▽海岸町 丸岡八郎 知利別町 一林京子 御崎町 宮川久太郎 知利別町 対馬唯雄
▽茶津町 鋼玉会 室蘭専門店
会 海岸町 大林勉 浜町婦人部
▽本輪西社宅自治会婦人部
▽楽山三ツ和会 中島町 神尾友治郎 海岸町 齊藤寅次
▽高砂町子供会 中島和会
市役所部課長会 ともく名 東町 元田本一 本輪西町 林是孝(いずれも敬称略)
(寄贈品) ランドセル百九十四箇、学用品二千六百余点、衣類百三十五点、その他百六十六点、現金九万七千六百六十五円



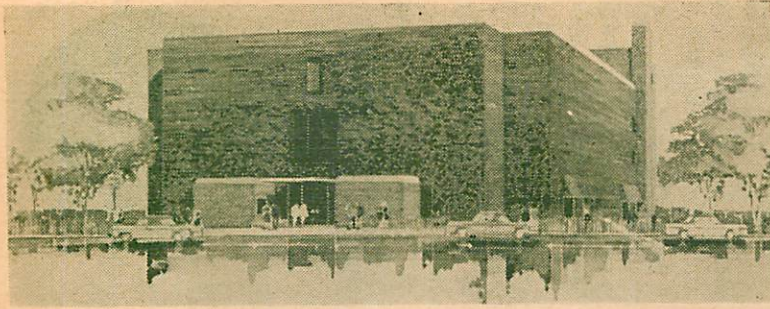
市政方針を述べる高薄市長

市政方針内容

私は、就任以来、市民に信頼される市政を確立することが、すべての施策の前提であるという信念として、①市民が楽しく働くことのできる生活環境をつくる。②開発拠点都市としての地域発展を推進する。③港湾を最高度に利用し

各会計予算内訳(単位千円)

会計別	予算額
一般会計	4,105,000
国保	117,814
港湾	470,055
土地区画	162,382
質屋	11,977
と畜場	34,457
水道事業	623,115
病院	509,488
合計	6,034,288



称 仮 市民会館(蘭西)の名称募集!!

みなさんの文化・福祉の殿堂

二〇〇〇人の大ホール、教育・福祉会館も併設

お待ちかねの「仮称」市民会館(蘭西)は、建設中のホール部門が今秋完成、十一月三日、文化の日に開館の予定です。

「教育会館」と「福祉会館」を併設(ともに39年度建設予定)同じむねに管理とうとして集会所諸会議室、資料展示室、事務室などを設け、文字どおり、市民の文化・福祉向上をはかる総合的なセンターにする構想です。

この会館が、市民の会館としてみなさんに有意義に利用され、また、親しまれ、育てられる会館になるため、これらの施設を総合した市民の文化・福祉の殿堂にふさわしい名称を、市民のみなさんから募集することになりました。募集の要領はつきのとおりです。どしどしよい名前をお寄せください。

- ▽応募資格 室蘭市民ならどなたでもよろしいです。
 - ▽応募要領 官製はがきの裏面に「名称」と応募者の住所・氏名・年令・職業(勤務先)・学生の場合は学校名と学年)を記入し、市役所総務部庶務課(幸町一八)あて送ってください。(当日付消印有効)
 - ▽しめきり 四月十日
 - ▽賞 入選者に薄謝をおくります
 - ▽審査 四月中旬
 - ▽発表 入選者に通知のほか、市政だより五月号に掲載します
- 写真は十一月三日開館予定の大ホール完成予想図

春は火災の多いシーズン!!

子どもの火遊び とくにご注意



各地での火災発生が毎日のように報道され、しかも、焼死者を出す危険な火災がふえています。最近市内でもとくに子どもの火遊びによる火災が多くなっています。市消防本部の調べでは、昨年の火災件数六十二件のうち、七件が

子供の火遊びによるもので、煙突の不備から油の引火について火災原因の第三位になっており、また、今年になってからも、すでに五件もの火災が、子どもの火遊びが原因で発生しています。

とくに3才から5、6才

しかも、この危険な火遊びをする子どもの年令が、三才から就学直前の五、六才に最も多く、先日内で強風時に発生した火事も、二才から六才までの五人の子供による集団火遊びが原因でした。

空気乾燥し、風が強くなるこれからの季節は、出火の危険が多くなりがちです。ご家庭でもストーブや煙突、石油ストーブなどの取り扱いに一層注意するとともに、子どもに火遊びをさせないように、つぎのことがらを十分ご注意願います。

子どもの火遊びを防ぐには

- ▽マッチ、ライター、ローソクなどは火事の原因になりそうなものは、子どもの手が届かないような場所にきちんと始末しておく
- ▽子どもだけを残して外出することとはできるだけ避ける。
- ▽「火事はおそろしいもの」というふだんの教育を怠らない。

ふだんから注意しておくこと

消火設備
火事は初期の消火活動が大切で

す。消火器や防火水槽を備えておくだけでなく、寒さで凍結していたりすることのないよう、ふだんから点検、整備しておき、いつでも、誰でも使えるようにしておく。

避難設備

いつでも使えるように時々点検しておく。二階以上の建物では病人や老人、子どもをふだんから、できるだけ階下に就寝させる。もし、火事になった場合には、あわてずに煙を吸わない工夫で安全に避難する。

早期通報

もし火事になったり、火事を発見した時は、自分で消すことだけに気をとられず、まず電話(一一九番)か附近の火災報知機で通報する。

火事を大きくする原因では、通報の遅れによるものが一番多いのです。

3月の納税 国保保険税 10期

◎納期限は31日です

市税年度末納税啓発推進月間

納め忘れていた市税はありませんか期限内に完納しましょう



ご紹介

市マザーズ・ホームが開所してからとして三年目、補装具を身につけていた子どもたちも訓練士やおかあさんがたが、熱心に、根気よく訓練を続けられた結果、徐々に機能を回復、滑り台や自転車乗りもできるようになり、ピクニックやひな祭りの楽しい催しも行なわれ、どの子も、明るく成長しており、訓練を終えて、元気に通学している子どももいます。



こんなに元気(ろく木)

みんな明るく元気に

訓練はお母さんといっしょ

訓練にはげんでいます。

訓練指導

訓練担当：嘱託医1名、訓練士2名、補助員1名、看護婦1名



一人で歩けるよ(歩けた)



おかあさんもいっしょにマツサージ

日課：ポリオ、CPとも、障害の度合に応じた訓練をしています

が、おもに
①準備体操 ②自由指導訓練(器具を使って一時間くらい)

③自由遊び ④保育の順で、訓練士が指導します。

とくに、子どもたちの楽しいホームにするため、折紙や図画などの保育時間があり、また週一回、嘱託医が治療指導します。その他：道徳生部の巡回指導や、屋外訓練(ピクニック、海浜レク)、豆まき、ひなまつり、クリスマス会など楽しい行事も行ないます。

施設：訓練室2(上・下肢別) 訓練器具：小児用ろく木、平均台

水平運動板などで、総合訓練具14点、下肢15点、上肢28点

言語3点、計60点。 遊具：三輪車、すべり台、ボール

リング、子ども電話、吊し象など

なお、遊具、器具など、子ども

たちのために市民のみならずから

たくさんのおあたたかいご寄贈を受けており、紙上から深く感謝いたします。



保険証の交換 一國保

四月から新保険証に

市保険課では、国民健康保険被保険者証の交換を18日から行います。

現在使用中の保険証は、有効期間が三月末までで、四月一日からは、新しい保険証でなければ、病

・医院で診療を受けることができ

ません。 交換の日程はつきのとおりです

が、各被保険者の方にも、日時と場所をハガキでお知らせしますの

市の執務時間
平日は午後5時まで

4月1日から
市役所の執務時間が、4月1日から、つきようにかかります

監査結果を公表中

昭和三十八年度(第六次分)の定期監査報告書を公表しています

閲覧希望のかたは、市役所、各支所、出張所でご覧ください。

乳幼児相談を
輪西市民会館でも
四月から一部かわります

これまで、市職員会館と本輪西支所で行なっていた「乳幼児相談」は、四月から輪西方面のかたが利用しやすいよう、日程の一部を変更して、市民会館(輪西)でも行ないます。

四月からの相談日程
市職員会館 毎週水曜日
(午前9時から11時)
市民会館(輪西) 第一、三火曜日
(午前9時半から11時)
本輪西支所 第二、四火曜日
(午後1時から2時半)

あたたかい贈物

敬称略
敬老荘へ ▽幌前町 小木修
▽フランスベッド株式会社
育英会へ ▽伊佐治勝利